

創造・参加・実践
No.771

最新のJR西労組運動をチェックしよう!
JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)



JR西労組
LINE@
新規登録受付中

「友だち追加」から「ID検索」または
「QRコード」で登録!
@dzc0159s



西日本旅客鉄道労働組合

〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号
西阪急ビル9階
TEL 06-6375-9869 (代)
FAX 06-6373-4133

発行責任者 上村 良成
編集責任者 尾崎 裕介



第26回国際連帯活動in台湾

国際的な視野を広げ 運動の充実に活かす

J R 西労組は、労働組合として他国の労働組合役員や働く仲間との交流を通じて、国際労働運動を学ぶことにより、他国の社会情勢や歴史、文化を知り、国際的な視野が広がることを目的に国際連帯活動を行っている。今年度は、1993年6月にJ R 連合と「日華鉄道労働者人物交流に関する協定」を締結している台湾鉄路企業工会との交流を中心に、第26回国際連帯活動として5月23日(金)〜26日(月)にかけて、上村中央執行委員長を団長に12名が訪台した。参加者の米子地方本部金田執行委員の報告書を抜粋して掲載する。

台湾での国際連帯活動を終えて

米子地方本部 執行委員 金田 応紀

今回、国際連帯活動に参加させていただき、数多くの気づきを得ることができました。

台湾では、新幹線や在来線に乗り込ませていただきましたが、車両や駅設備においては日本企業が多数携わっていることもあり、日本と大きな違いは無いように感じました。

また、在来線において、乗務員の乗務や移動の様子を目にしましたが、乗務員の靴はキャリーケースとリュックサックであり、乗務員の負担軽減がなされていました。列車との接触やお客様との接触等のリスク的な課題はあるものの、J R 西日本においても導入の検討が必要ではないかと感じました。

その後、見学をさせていただいた彰化の扇形車庫は、建物が古く、現代には適していない面が多くありますが、長年維持管理し、地域の方や観光客の見学を実施する等、地域共生や観光客の誘致において存在価値を見出しておられました。

J R 西日本管内、特に地方においては、歴史も古く希少価値の高い設備を活用し、観光地化を図る取り組みを模索していくべきだと感じました。

また、台湾鉄道の切符は、主要線区だけでなく、地方路線においてもQRコードが導入されており、とても先進的で、J R 西日本の磁気券と比べ用紙にかかる費用が大幅に削減されているのにも、読み取り機や改札機においても縮小化や経費削減が見込まれるため、J R 西日本への早期導入が必要だと感じます。

3日目に訪れた十份には「ランタン上げ」という行事があり、台湾観光において外せない観光名所になっております。付近を走る平溪線は車両や設備が古く、決して快適な環境ではないものの、とても多くの観光客が乗車していました。

このように私たち鉄道会社は安全安心快適な移動を提供することはもちろんのこと、沿線観光地の知名度や魅力の向上、新たな観光名所の開発等、地域との共生を更に加速していかねければならないと感じました。

この国際連帯活動で強く感じたのは、台湾鉄道の方々の組合活動に対する真摯な姿勢や、私たちを歓迎してくださる際の熱量です。J R 西労組も長年にわたって伝統や技術の継承を行っていますが、近年は若手組合員を中心に組合熱の低下を感じています。時代に沿った活動の転換や効率化も必要ですが、やはり労働組合としての熱量や勢いは必要不可欠であると改めて思いました。

今一度、自分自身の労働運動への気持ちが高めるとともに、組織としての盛り上げを向上させ、J R 西労組の求心力向上、更なる発展に繋げていきたいと思います。



今回の国際連帯活動を通して、台湾鉄道の業務の取り組みや組織文化について学ぶことができ、とても有意義な活動となりました。

今後もJ R 西労組の先輩方が築き上げてきた、この国際連帯活動を継続していくことにより、両国の鉄道業界労働組合の発展に寄与することができると感じましたので、この活動について組合員への周知を行う役目を果たしていきたいと思います。

中央本部は、6月13日(金)に、西阪急ビル地下会議室において、「第2回業務部長会議」を開催し、各地本総支部の担当役員と業職種別部会代表者約40名が出席した。

冒頭、中央本部を代表して羽野書記長は、「2025年度総合労働協約改訂に向けて議論」と題して、今後の取り組みを述べ、議論してもらいたい」と述べた。

その後、中村業務部長より、1年間の業務課題、医療部門への対応や各施策の検証状況など経過の報告を行った後、2025年度総合労働協約改訂や主な改善施策などについて、今後の取り組みを提起し、考えの共有を図った。

出席者からは、施策の対応状況の報告を受けるとともに、2025年度総合労働協約改訂に向けて、各機関において集約された項目について議論し、7月16日から開催する「第37回定期中央本部大会」において、更に議論を深めていくことを確認した。

第2回業務部長会議

2025年度総合労働協約改訂に向けて議論

冒頭、中央本部を代表して羽野書記長は、「2025年度総合労働協約改訂に向けて議論」と題して、今後の取り組みを述べ、議論してもらいたい」と述べた。

その後、中村業務部長より、1年間の業務課題、医療部門への対応や各施策の検証状況など経過の報告を行った後、2025年度総合労働協約改訂や主な改善施策などについて、今後の取り組みを提起し、考えの共有を図った。

出席者からは、施策の対応状況の報告を受けるとともに、2025年度総合労働協約改訂に向けて、各機関において集約された項目について議論し、7月16日から開催する「第37回定期中央本部大会」において、更に議論を深めていくことを確認した。

冒頭、中央本部を代表して羽野書記長は、「2025年度総合労働協約改訂に向けて議論」と題して、今後の取り組みを述べ、議論してもらいたい」と述べた。

その後、中村業務部長より、1年間の業務課題、医療部門への対応や各施策の検証状況など経過の報告を行った後、2025年度総合労働協約改訂や主な改善施策などについて、今後の取り組みを提起し、考えの共有を図った。

出席者からは、施策の対応状況の報告を受けるとともに、2025年度総合労働協約改訂に向けて、各機関において集約された項目について議論し、7月16日から開催する「第37回定期中央本部大会」において、更に議論を深めていくことを確認した。

冒頭、中央本部を代表して羽野書記長は、「2025年度総合労働協約改訂に向けて議論」と題して、今後の取り組みを述べ、議論してもらいたい」と述べた。

第27回参議院議員通常選挙 毎日が投票日! 必ず投票に行こう!

第27回参議院議員通常選挙は、7月3日(木)に選挙戦がスタートしました。

各地で、7月20日(日) 投開票に向けて、我々が推薦する候補者に対して支援行動を強化しています。1人1人の投票行動が勝敗を左右することから、各級機関においては、組合員や家族の皆さんに推薦候補者を周知するとともに、期日前投票を含めて、必ず投票に行くように徹底を行ってください。

また、比例区選挙は、政党名ではなく、**個人名を記入**するように周知してください。

※JR西労組推薦候補は、JR西労組役員に確認してください。

さあ、投票へ。
私たちの一歩から、
明日への一歩だから。

投票日 7/20(日)
期日前投票 7/4(金)・19(土)
参議院議員
通常選挙

選挙期間中、各選挙区以外の市区町村に滞在している方は「不在者投票」が可能です。
投票の申請、承認、投票票の送付は7月17日までに行ってください。
江口淳介さん・佐藤美穂さんの写真も入る「必ず」も投票中!

参議院議員通常選挙 投票日 7/20(日)
投票場所: 各選挙区にある投票所(投票日当日のみ投票可能)

総務省の選挙告知